

# 成功するコンベンションを さいたまで。

## 充実したサポート体制と 「おもてなしの心」で、

コンベンション開催のお手伝いをさせていただきます。

### 助成金制度のご案内

#### コンベンション開催助成金

申請は開催前年度の6月末まで

#### 1 交付対象となるコンベンション（主な条件）

- ❶ さいたま市内を主会場とするもの。
- ❷ 参加者100人以上（内10%以上が海外から）の国際会議、または参加者500人以上（参加者が関東全域以上に亘ること）の国内会議。
- ❸ 会期が2日間以上で、総参加者数のうち相当数がさいたま市内の宿泊施設へ宿泊するもの。
- ❹ さいたま市の関係機関から補助金の交付又は、これに類する支援を受けていないこと。
- ❺ 主催者及び参加者へのアンケート調査を依頼した場合、誠意をもって協力すること。

#### 2 交付額

国際会議		国内会議	
参加者数	交付額	参加者数	交付額
100~199人	50万円以内	500~799人	45万円以内
200~299人	100万円以内	800~1,299人	75万円以内
300~399人	150万円以内	1,300~1,999人	120万円以内
400~499人	200万円以内	2,000人~	150万円以内
500~799人	250万円以内		
800~999人	400万円以内		
1,000人~	500万円以内		

- ❶ 上限は主催者総経費の10%。
  - ❷ 協会会員企業をご利用いただくと、更に10万円以内を追加助成。
- ※会員については、業務内容に応じてご紹介いたします。

#### アフターコンベンション開催助成金

申請は開催前年度の3月第1営業日から開催日1ヶ月前まで

#### 1 交付対象となるメニュー（主な条件）

上記コンベンション開催助成金の条件 ❶、❸、❹ は同じ。  
※コンベンション開催助成金との併用可。

- ❷ 参加者50人以上（日本を含む3ヶ国以上に亘る）の国際会議、または参加者100人以上（参加者が関東全域以上に亘る）の国内会議。

#### 2 交付額

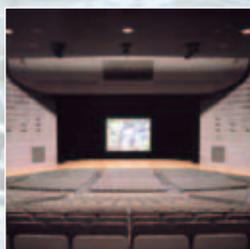
メニュー	内容	交付額
ユニークベニュー	会場費、設備・機材使用料、送迎バス使用料に掛かる費用の一部	最高 20万円 まで <sup>(※)</sup>
エクスカージョン	市内観光を実施する際のバス使用料に掛かる費用の一部	
アトラクション	アトラクション派遣に要する費用の一部	

※交付は上記のいずれか1つの申請とし、対象経費の1/2以内

本助成金の内容についてご不明の点は  
コンベンション事業担当にお問い合わせください。



国際会議観光都市  
さいたま



# 多彩な支援メニューで 貴団体のコンベンションを サポート。

- 開催施設や宿泊施設の提案
- コンベンション開催助成金
- アフターコンベンション開催助成金
- 地元会員企業の紹介
- 行政機関との調整・橋渡し
- 土産品販売コーナーの設置
- 託児所設置の際の業者紹介
- 観光ルートを紹介
- 産業観光を紹介
- 郷土芸能を紹介
- 推奨コンベンション弁当の紹介
- 推奨土産品の紹介
- 写真の貸出
- 同伴者プログラムの紹介
- 歓迎／案内看板の掲出
- 観光パンフレットの提供
- コンベンションバッグの提供



## 抜群のアクセス！

羽田空港	京急線 25分 → 品川	上野東京ライン 35分 → 浦和	6分	さいたま新都心	2分	約80分	大宮	
	空港連絡バス 70分			さいたま新都心	10分	約80分		
	空港連絡バス 90分			浦和				
成田空港	京成スカイライナー 39分 → 日暮里	京浜東北線 27分 → 浦和	6分	さいたま新都心	2分	約90分	大宮	
	空港連絡バス(ONライナー) 110分			さいたま新都心	10分	約120分		
●東京	上野東京ライン	上野		浦和		さいたま新都心	約30分	大宮
●新宿	湘南新宿ライン	池袋		浦和			約30分	大宮

申込方法

※ホームページからアクセス・ダウンロードしていただき、申込書類一式を提出してください。

## 観光スポット

さいたま市を満喫！

### 歴史



**武蔵一宮氷川神社**

二千年以上の歴史を持つといわれ、大いなる宮居として大宮の地名の由来にもなった日本でも屈指の古社です。全長約2kmの参道は、けやきをはじめとする並木が続いています。



### 食



**浦和のうなぎ**

江戸時代に中山道を行き来する旅人に出したのが始まりと言われています。現在でも伝統の味・技術を継承する老舗が軒を連ねています。

### 文化



**大宮盆栽美術館**

世界初の公立盆栽美術館として、盆栽の名品や盆栽に関わる美術品・歴史・民俗資料を展示しています。世界の共通語「BONSAI」の聖地である盆栽村に近接しています。



**東玉人形の博物館**

江戸時代初期から続くといわれる岩槻の人形づくり。雛人形や五月人形などのほか、名匠の逸品から海外の人形まで幅広く展示しています。体験教室では実際に絵馬や人形等の製作体験ができます。

**鉄道博物館**

鉄道・歴史・教育をコンセプトに、鉄道の役割や技術の変遷、社会への影響などが学べます。実物車両を当時の情景を再現しながら展示しているほか、体験型の施設も充実しています。